情報公開文書（Ver.2）
2020 年 7 月 8 日作成

1.　研究の名称
当院 ICU におけるせん妄発生と関連因子の実態調査

2.　研究の目的
当院 ICU における苦痛とせん妄発生の関係性について明らかにする。

3.　研究方法
2017 年 7 月～2018 年 12 月までに ICU に 3 日以上入室中の患者様を ICU 入室管理記録より抽出し、看護記録より、せん妄発症の有無、苦痛の指標としている、CPOT、NRS、鎮痛剤の有無、疼痛の有無、呼吸困難感の有無、倦怠感の有無、鎮静剤使用の有無と CAM-ICU（せん妄判定ツール）判定を統計処理します。研究実施期間は、2020 年 4 月 10 日から 2020 年 12 月 9 日までとしております。
本研究において、看護記録の情報（原疾患、手術式、上記苦痛の指標、CAM-ICU 情報）を抽出しますが患者氏名や生年月日等本人を直接特定し得る情報はデータとして保存しません。抽出したデータはパスワードによってロックされるコンピュータで厳重に管理します。抽出したデータは本研究の実施のみに利用し、それ以外の目的には用いません。
本研究の結果は学会発表の形で還元いたします。なお、本研究は京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院医の倫理委員会の審査を受け、研究機関長の許可を受け、運営費を用いて行っています。

4.　研究対象の方への説明
この研究を行うにあたって、対象の患者様に研究対象であることの連絡はいたしません。本研究の研究実施計画書については、個人情報や研究の実施に支障のない範囲で閲覧することができます。研究実施計画書の閲覧を希望される方、あるいは本研究に関するご質問・ご相談のある方は、本研究の主任研究者または病院の相談窓口までご連絡ください。 本研究へのご協力がいただけない場合には、研究対象者から除外しますので、下記までご連絡下されば幸いに存じます。本研究へのご協力がいただけない場合にも、患者様が診療上の不利益を被ることは一切ありません。
本研究の利益相反においては、「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規定」に従い、「京都大学臨床倫理研究利益相反審査委員会」において適切に審査・管理されます。

5.　研究機関および研究責任者

研究責任者：京都大学医学部附属病院　集中治療部　看護師　井上智子
（TEL）075-751-3111（代表）
相談窓口：京都大学医学部附属病院　相談支援センター
（TEL）075-751-4748
（E-mail）ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp